

特集  
**農業への  
夢を現実に**

**緑峰高校・富良野小連携学習**

緑峰高校園芸科学科の生徒が、同校の農場で富良野小の児童（3年生）に玉ねぎの収穫を体験させる連携学習が9月30日に行われました。児童らは、緑峰生の指導のもと、一生懸命作業を行っていました。

# 特集 農業への夢を現実に！

## —富良野市農業担い手育成センターを開設—



昨今、TPP問題など農畜産物の輸入自由化による農産物の価格の低迷や、少子高齢化にともなう農業の担い手不足などにより、将来の農業を取り巻く情勢に大きく影響することが懸念されています。

そのような中、富良野農業の未来のため、スタートした担い手育成の新たな取り組みを紹介します。

**「担い手対策の拠点 『農業担い手育成センター』」**

農業の担い手育成及び確保対策を進める拠点施設として、山部の富良野市産業研修センターを改修し、富良野市農業担い手育成センター開設します。12月から、協議会が中心となり、このセンターを活用して、技術指導や講習会をはじめ、各種支援を行います。

**まずは東山から受け入れ開始**

協議会では、まずは、来年度から東山地域で営農開始時の初期投資が少なく、経営リスクの低いハウス栽培の「ミニトマト」を中心とした経営をめざす人を受け入れていきます。

地域内に、受け入れする人をお世話する「地域育成部会」を地域在住の経験豊富な農業者や自治会役員などで組織してもらいます。協議会はこの部会と連携し、さまざまな立場から適切な助言・指導を行うことで円滑な研修・営農開始、その後の早期経営安定を支援します。

今後、東山地域以外でも地域育成部会の組織化を進め、受け入れ地域や品目の拡大を図っていきます。

**〔支援の対象者と研修内容〕**

◆親元就農者（これから親元で就農しようとする方や、すでに親元で就農して5年以内の方）

未就農農家子弟の就農意欲を喚起するとともに、すでに親元で就農して

いる方に、親元では習得できない農作物に関する知識・技術・経験を効率的に習得する講習会や農家研修を実施し、緑峰高校農業特別専攻科に通う方には授業料軽減などの支援を行います。

◆新参入希望者（農業者以外の方で、市内で農業経営を始めたい方）

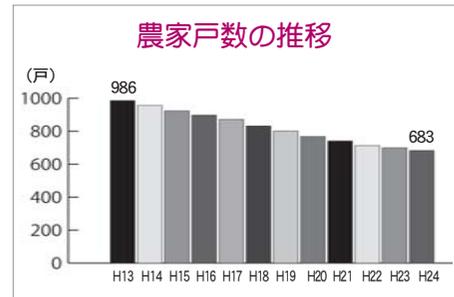
農業以外からの新規参入により自営就農をめざす方に、4年間、経営開始に必要な農業及び農村生活に関する知識・技術・経験を効率的に習得する講習会や農家研修を実施。センター内のトレーニング農場の無償利用や就農支援住宅の低額入居、就農地の確保や整備、ハウス設置支援などを行い、独立自営就農へ導きます。

◆雇用就農希望者（市内の農業経営体に雇用就農を希望する方）

独立自営就農ではなく、農業生産法人などに就職したい方に、1年間、農業に関する知識・技術・経験を効率的に習得する講習会や農家研修を実施。宿泊棟の低額入居や就農先の確保支援を行い、雇用就農へ導きます。

◆体験実習（農業に興味・関心のある方で農業体験を希望する方）

農業に興味や関心があり、市内において農業体験実習を希望される方に1カ月程度の体験実習を行います。実習終了後、農業への興味や関心がさらに深まった方に対して、新規参入や雇用就農さらには農作業ヘルパーなど、幅広く市内の農業へ導きます。



**農業担い手育成協議会設立**

全国的に課題となっている農家戸数の減少は、富良野市においても例外ではなく、平成13年に986戸あった農家戸数は、平成24年には683戸と大きく減少しています。そのような中、富良野市における農業の担い手対策は、これまで行政をはじめ、各関係団体などが、それぞれ窓口を設置していましたが、今後は、さらに効果的かつ効率的な取り組みが重要となっています。

そのことから、地域の農業者をはじめ、各関係機関や団体がそれぞれこれまで培ってきた農業のノウハウを結集し、サポート体制や受け入れ窓口を一つにするため、10月1日に



**◆協議会の主な取り組み**

- 1 新規就農希望者及び新規就農者の育成及び確保
- 2 新規参入者の研修習得状況審査
- 3 受け入れる農業者への支援
- 4 研修先及び就農地の確保
- 5 就農に関する全般的な指導・助言
- 6 その他、新規就農希望者に対して情報を発信するホームページの作成など

「富良野市農業担い手育成協議会」が設立されました。これにより、農業への新規参入者や親元就農者の就農支援、農業従事者の確保と育成を一元的に行い、将来にわたる農業の振興と活力ある農村形成を担う人材を確保していきます。

一般法人化による就農地の確保

また、それらの取り組みとあわせ、新規参入者が早期に就農地を確保しやすくなるように、今後協議会を一般財団法人化し、この法人が農地を一時的に借り入れ、または買い入れ、参入者へ貸し付けや売り払う仕組みの構築をめざします。

### 地域ぐるみでサポートします

今年4月現在、東山地域では約150戸が農業を営んでいます。親から農業を継承する人は全体の3分の1で、高齢により離農する人も増えてきています。

行政を中心とした中で、いよいよ担い手の育成がスタートします。年明けからは新規就農をめざす2組が道外から富良野に移り住み、来春から体験実習が始まります。1年目は農作業ヘルパーとして研修し、2年目には東山地域で本格的な農業の第一歩を踏みだします。自己資金や年齢、家族構成など、さまざまな条件をクリアした研修生が、研修終了後に東山地域で就農

できる環境を作り、さらに部会としてもさまざまな面で協力していきます。東山地域の農地を有効活用し、新規就農者が地域の仲間として増えていくことを期待しています。

研修生が就農するには、現実的にはいろいろな面で経費が掛かってくるので、就農する人たちの負担をどれくらい軽減できるかが課題です。

また、担い手育成センターでは研修生にいろいろな角度から刺激を受けてほしいと思うし、後継者などいろいろな立場の人たちがコミュニケーションのとれる場にもなってほしいと思います。農業に対してお互いに刺激し合って、新しいものをどんどん取り入れてほしいです。農業をする上では「地域で仲間を作る」ということが一番大切だと考えています。研修する農家も1カ所だけではなく、複数の農家でいろいろな学びながら、地域の人のつながりを作ってほしいと思います。

行政をはじめ、各関係団体も協力しながら、さまざまな担い手の育成・確保の活動がこれから富良野地域全体に定着してくれればと思います。



東山地域育成部会  
福田 弘明部会長

農業担い手育成センター施設概要

①就農支援住宅

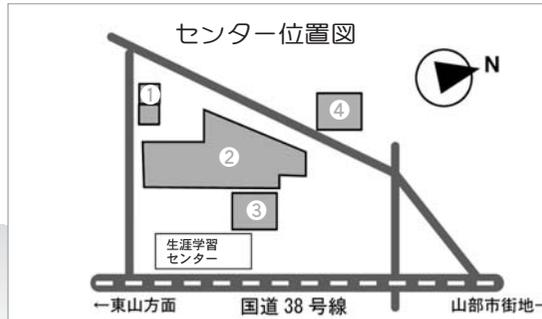


▲家族で新規参入をめざすが、居住できる住宅です（2世帯分）

②トレーニング農場



▲研修生が、実践的に栽培技術を体験できる栽培用パイプハウス4棟（75m）、温室1棟を準備します。また、トラクターなど必要な農業機械も完備しています



③管理棟



◀新規就農者及び希望者が講習会などを行いながら、実践的な研修を行う拠点施設です。

④宿泊棟



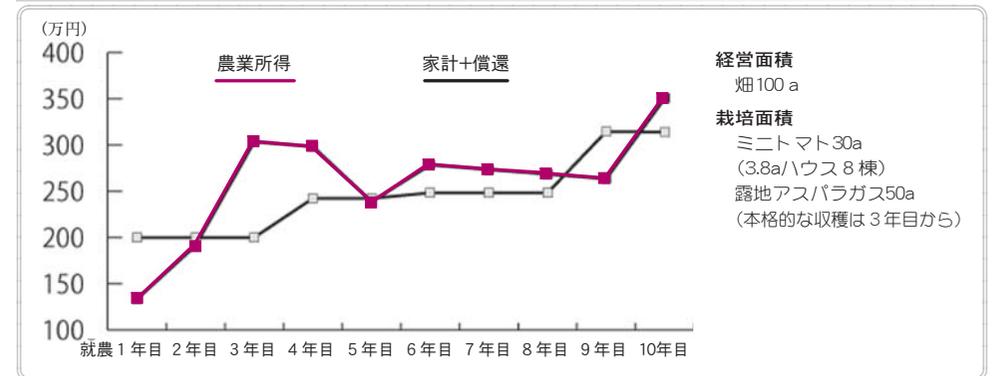
◀雇用就農希望者や短期研修者など単身者が利用する宿泊施設です。収容人数は40人で20部屋を完備しています



就農希望者育成スケジュール

育成コース	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
<b>一般就農コース</b> (新規参入者が農業経営を始める場合)	体験実習（1カ月） JAヘルパーで実習 就農実習（3カ月） JAヘルパーで実習 東山地区でミニトマト栽培管理などを行います	農家研修（1年） 東山地区のミニトマト指導農家の下で研修	模擬経営研修（前期） センター内で研修	模擬経営研修（後期） 地域の実践農場	独立自営就農
<b>雇用就農コース</b> (農業に従事したい場合)	体験実習（1カ月） 指導可能農家で実習 就農実習（3カ月） 指導可能農家またはJAヘルパーで実習	農家研修（1～2年） 雇用予定先の目途がある方で、さらに研修を希望する場合		雇用就農 (就農先は市内の農業生産法人など)	
<b>体験実習コース</b> (農業を体験したい場合)	体験実習（1カ月） 指導可能農家で体験実習 ・実習終了後に継続意思がある場合は、JAヘルパーとして実習 ・就農意欲がある場合は、一般就農コース・雇用就農コースへ誘導				

東山地域の新規参入者に推奨する経営シミュレーション



担い手の確保・育成の各種取り組み

農業セミナー  
受講者募集

富良野ブランドのイメージアップ向上をめざし、市内農業者を対象に「農業セミナー」を開催します。参加希望の方は、11月7日金までに農林課にお申し込みください。

☎農林課 ☎39-2309

開催日時	内容	会場
11月10日(月) 午後1時30分～	6次産業化セミナー	保健センター
11月11日(火) 午前10時～	消費動向セミナー	保健センター
12月1日(日) 午後1時30分～ 12月2日(月)・3日(火) 午前9時～	農業簿記（3級）セミナー	農業担い手育成センター
12月11日(木)・12日(金) 午後1時30分～	パソコン農業簿記セミナー	人材開発センター
1月15日(木) 午後1時30分～	GAPセミナー	農業担い手育成センター



▲新規就農希望者と直接面談する市農林課職員

「農業をはじめたい方」と全国の「農業担い手の受け入れ意向のある産地」とのマッチング機会を創出する新・農業人フェアが、今年度は、東京・大阪・札幌の3カ所を合計7回開催されており、9月に開催された東京会場に富良野市も出展してきました。当日の来場者は約1400名で、富良野市内での新規就農の魅力、新規就農研修や支援の内容などをPRし、特に、市内での就農や農業従事に興味・関心を持たれていた16組に、個別に相談を実施してきました。

11月には、札幌市内でも新・農業人フェアが開催されますので、これにも勢力的に出展し新規参入希望者を募集していきます。

担い手探しに首都圏へ

## 高齢社会への対応に向けて

# 介護保険事業の現状と課題

平成12年に導入された介護保険制度も15年が経過し、この間、高齢になっても安心して暮らせる社会環境の充実が図られてきました。しかし、今後も高齢者人口の増加は続き、介護給付費の増加などが懸念されています。

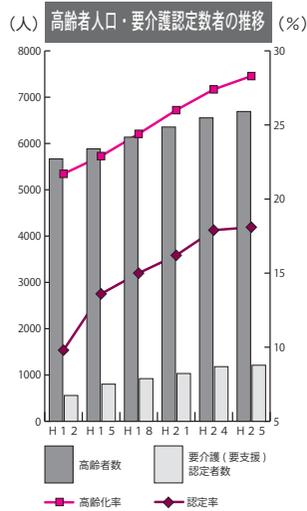
そのような中、市では、現在、来年度からの第6期介護保険事業計画の策定を進めています。介護保険事業の現状をお知らせいたします。

福祉支援課 39 2255

### 増え続ける高齢者人口と要介護（要支援）認定者

介護保険事業がスタートした平成12年の高齢者人口は、5667人で、平成25年には6691人と約2割も増加しています。

また、最近5年間の推移を見ると、高齢者人口では年平均76人増加する中で、要介護認定者は年平均39人も増加し、高齢者の要介護認定率が年々増加し、平成25年度では18.5人に1人が介護保険の認定を受けています。



### 居宅サービス年々増加

現行の第5期事業計画では、施設基盤整備として、特別養護老人ホームが定員を20名増の120名で個室化し、平成25年4月に移転改築されました。また、認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）も平成25年12月、平成26年3月に2カ所整備されています。

介護保険サービスの最近5年間の利用状況では、要介護（要支援）認定者の増加により、訪問介護や通所介護などの居宅サービスでは、平成20年10月の500人の利用から、平成25年10月分では724人とこの5年間で45%も増加しています。

また、特別養護老人ホームなど入所定員が限定される施設サービスでは、各年別分の推移をみると、221人から219人と横ばいになっています。

### 伸び続ける介護給付費

介護給付費の平成25年度の実績を見ると、居宅（介護予防）サービスでは前年より7888万円増加し8億6298万円に、施設サービスでは同2731万円増加し6億6754万円となり、その他のサービスを加えた介護給付費総額では同1億2742万円、8%も増加し、総額1億5820万円に達しています。今後も、介護サービス利用者の増加に伴い、介護給付費は、引き続き年々増加する傾向にあります。

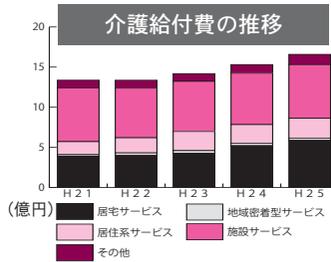
介護保険特別会計では、介護給付費の2分の1を国、道、市が負担し、65歳以上の1号被保険者が全体の21.40歳から64歳までの2号被保険者が29%を負担し、財源を補っています。平成25年度は、財源が不足し、介護保険給付費準備基金（貯金）からの補てんにより、黒字決算となりましたが、今後、基金も底をつくことから、保険料の見直しが必要となっています。

### 介護給付費の抑制

団塊の世代が今後75歳を迎える中で、75歳以上の高齢者は、今後、平成37年まで急速に増加します。この結果、全国の65歳以上の高齢者数は、3657万人に達し、高齢化率も30%を超え、世界にも類を見ない超高齢社会となります。

このため、社会保障費の急速な増加に対応するため、国では社会保障と税の一体改革が進められ、来年度からスタートする市町村の第6期介護保険事業計画では、介護給付費の抑制に向けた施策の展開が求められています。

今後、健康寿命の延伸を図り、要介護状態とならないための介護予防や認知症予防などの、市民一人ひとりの健康づくりと生きがいのある生活に向けた取り組みが、ますます重要になっていきます。

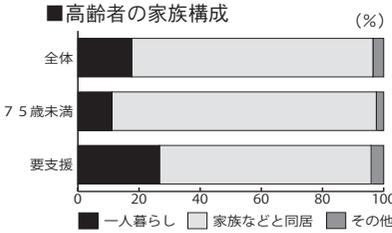


## 高齢者・介護保険に関するニーズ調査結果報告

市では、第6期介護保険事業計画の策定にあたり、日常生活における高齢者の状況やニーズを把握するため、今年5月5日から6月に65歳以上の高齢者1500人を対象に、調査を実施し、975人から回答をいただきました。主な調査の結果は以下のとおりです。

### ◆高齢者の8人に1人が一人暮らし

高齢者の家族構成では、「家族など同居が8割弱を占める一方で、「一人暮らし」の方が17.6%を占め、要支援認定者の一人暮らしでは、一般高齢者や要支援高齢者よりも高い26.7%を占めていました。今年、別途実施した市内の独



居老人調査では、85.1人が一人暮らしであり、住み慣れた地域で暮らし続けるためには、見守りなどの対策が大切になっています。

### ◆介護・介助の原因は、認知症、心臓病、脳卒中が多い

回答者のうち75歳未満の一般高齢者では、第1位が脳卒中で27.8%を占め、次にがん(22.2%)・高齢による衰弱(22.2%)となつています。また、要介護認定者では、第1位が認知症で40.1%と極めて高くなつています。平成25年度の新規要支援要介護認定者の原因疾患でも、認知症、関節疾患、脳血管疾患、高齢による衰弱の順になつて

区分	1位	2位	3位	4位
全体	高齢による衰弱	認知症	骨折転倒	心臓病
75歳未満一般高齢者	脳卒中	がん 高齢による衰弱	糖尿病	
75歳以上一般高齢者	高齢による衰弱	心臓病	骨折転倒	関節の病気
要支援認定者	高齢による衰弱	骨折転倒	心臓病	関節の病気
要介護認定者	認知症	高齢による衰弱	脳卒中	骨折転倒

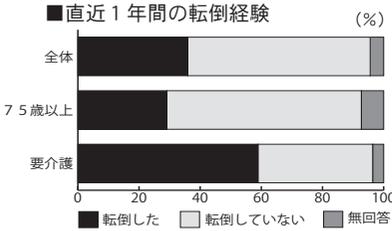
おり、認知症は、将来の不安要因としても高い回答となつています。

### ◆暮らしの経済状況は、6割の方が苦しい・やや苦しい

年金の種類では、63.9%の方が国民年金であり、現在の暮らしの経済的な状況では、62.8%の方がやや苦しい・苦しいと答えています。自由回答では、将来の介護サービスの利用に対する不安や介護保険料を上げないでほしいとの意見も見られました。

### ◆高齢になるほど運動能力が低下、転倒も多くなり、外出の機会が減少

要介護度が高くなる程、機能の低下が見られ、過去1年間の転倒経験では、全体で36%、要介護認定者では、半数以上の59%が転倒を経験し不安を感じています。



◆年齢や要介護度が高くなるほど忘れが増加

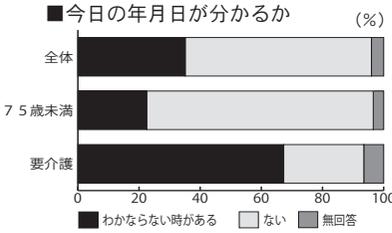
全体の35.1%の方が、今日の年月日がわからない時がある」と回答し、物忘れの傾向が表れています。

### ◆5割の方が近所の認知症高齢者の見守りに協力したい

近所の隣人として認知症高齢者を見守りたいと回答した高齢者は、50.4%を占め、認知症の方が行方不明となったときのメール情報などによる捜索協力にも21.3%の方が、協力したいと回答しています。

### ◆約9割の方が一戸建て住宅に居住

現在の住まいは、88.9%が一戸建て住宅、7.8%が集合住宅に居住し、持ち家が85.1%を占め、民間賃貸住宅が4%、公営賃貸住宅が5.2%となっています。

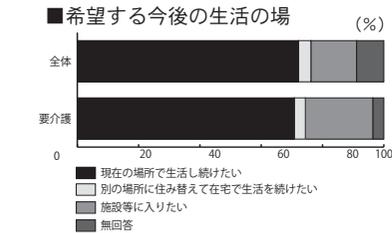


◆今後の生活の場としては7割以上が「現在の場所で生活を続けたい」

全体の14.9%が「施設に入りたい」と回答し、高齢になるほどニーズも高く、85歳以上では21.6%が施設を希望しています。入りたい施設としては特別養護老人ホームが29.7%、介護老人ホームが26.9%となつています。

◆力を入れてほしい高齢者福祉施策1位は「所得の少ない高齢者への負担軽減措置」31.7%

在宅で生活し医療と介護の連携づくり、22.7% ●高齢者個人に対する支援の充実とそれを支える社会基盤の整備、17.1% ●要介護状態にならないための予防事業の充実、16.9% ●増加する認知症の方へ速やかに対応できる体制づくり、15.9%



# 受賞 感謝

おめでとうございます

いつもありがとうございます

市表彰条例にもとづく「功労表彰・貢献表彰」と富良野市文化団体協議会から贈られる「文化功労賞・文化奨励賞」の表彰式が11月3日に行われ、次の方が表彰されます。 ※年齢は8月1日現在

## 市功労表彰

### 【功労表彰】

#### 自治功労



児島 應龍さん 66歳

平成10年7月から教育委員に就任し、平成26年までの長年にわたり、教育の機会均等、地域の実情に応



宇佐見 正光さん 64歳

昭和50年に富良野市に採用後、平成6年5月から平成18年6月まで保健衛

じた教育の振興に取り組まれ、特に平成20年6月から平成26年6月までは委員長として、教育委員の先頭に立ち、教育行政の諸課題解決に尽力されました。



佐伯 勝利さん 75歳

昭和48年に富良野市柔

#### 教育体育功労

生課長、企画振興課長、保健福祉部長などを歴任し、平成18年6月から平成26年6月まで教育長として、長年にわたり市政発展に尽力されました。



黒須 勝美さん 85歳

昭和51年から2年間は、平成6年から平成24年までの18年間、通算20年間にわたり、栄町第3町内会の会

### 【貢献表彰】

#### 地域自治に貢献

道連盟の副会長に就任後、昭和52年からは理事長、平成19年から現在まで同連盟の会長として、スポーツを通して青少年の健全育成や、柔道の普及と発展に尽力し、平成21年2月から平成24年5月まで特定非営利活動法人ふらの体育協会理事長として、各競技団体の先頭に立ち本市のスポーツ振興に尽力されました。



阿部 享さん 79歳

昭和47年に高齢者の生涯学習の場として「富良野市ことぶき大学」が開校し、昭和48年に学生一同で作詞された校歌の作曲を行い、現在まで約1000人を超える学生が、入学式や卒業式などで歌い継がれ、多くの人に愛しまれるなど公共の福祉増進に大きく貢献されました。

## 市文化団体協議会 文化功労賞・奨励賞

### 【文化功労賞】



田澤 豊さん 66歳

昭和53年に全日本写真連盟に入会し、平成10年からは富良野支部長として、会員相互の融和と写真技術の向上を図り、会員からの信頼も厚く、積極的に支部の運営に努められました。

この間、第40回写真道展第4部第1席生大臣賞を受賞。第41回アサヒ全北海道写真展朝日大賞、同北海道知事賞など多くの実績が認められ、平成18年に全日本写真連盟北海道本部より「写真会員」を委嘱され、全道勤労者総合文化祭では、札幌市教育長賞、連合北海道会長特別賞、奨励賞の三賞を受賞したことに伴い、賛助会員になりました。 これまで全国、全道のコンテストでは100回を超える入選、入賞を果たし、8回の個展を開催するなど活躍は目覚ましく、平成13年から富良

### 【文化奨励賞】



永野 ユウ子さん 78歳

野文化協会理事に就任。市民総合文化祭や公民館フェスタ展示部長を10年以上にわたり務められ、地域の文化振興に大きく貢献されました。

昭和56年から現在まで33年間にわたり、サークルや公民館講座などで、楽しい雰囲気の中、リズムダンスの指導とともにサークルの育成にも尽力し、健康づくりやダンスを通しての交流の場づくりとして、多くの会員から慕われている。また、福祉施設の慰問をはじめ、「高齢者芸能の集い」にも積極的に参加するなど、リズムダンスの楽しさを受講生や多くの市民に伝えていきます。

日本舞踊の活動も行い、指導者としても活躍し、市民総合文化祭や公民館フェスタにも数多く参加、日本舞踊とリズムダンスを通して地域の文化活動に寄与されました。

## 総務大臣表彰

### 統計功績者

松本 安又さん (75歳)



昭和57年から32年間にわたり、国勢調査をはじめとする10種もの統計調査の調査員として従事し、住宅・土地統計調査においては、指導員・調査員を務められ、他の調査員の模範になるなど、統計及び統計制度の改善発展に尽力された功績が認められ表彰されました。

## 北海道社会貢献賞

### 社会事業功労者

橋 勝治さん (71歳)



平成6年から富良野市民生委員児童委員、平成19年から6年間にわたり、富良野市民生委員児童委員協議会会長を務め、常に地域の実情把握に努めるなど、相談業務や関係機関との連携調整を行い、他の委員の模範となるなど、その功績が認められ受賞されました。

## 北海道社会貢献賞

### 社会事業功労者

山口 悦子さん (65歳)



平成4年から富良野市民生委員児童委員、平成19年からは富良野市民生委員児童委員協議会副会長を務め、常に地域の実情把握に努めるなど、相談業務や関係機関との連携調整を行い、他の委員の模範となるなど、その功績が認められ受賞されました。

意見募集期間 11月18日(火)まで

### 富良野市暴力団排除条例の制定について

【案を作成した理由及び概要】

北海道暴力団の排除の推進に関する条例が平成23年4月1日に施行されたことを受け、富良野市においても「富良野市暴力団排除条例」を制定し、暴対法・道条例と連携しながら、市民・事業者と一体となり暴力団排除に取り組もうとするものです。

意見提出先／問合せ

市民環境課交通生活係 〒076-8555 富良野市弥生町1番1号  
☎39-2308 ☎23-1313 ✉shmin-ka@city.furano.hokkaido.jp

### 富良野市一般廃棄物処理基本計画について

【案を作成した理由及び概要】

現行計画が平成26年度をもって期間満了となることから、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」にもとづき、平成27年度からの次期計画を定めるものです。現行のごみ分別区分や資源化手法、収集運搬体制などの基本部分は堅持する方針としていますが、人口構造やライフスタイルの変化に応じたごみ排出抑制策、資源の循環利用、新たな処理技術の導入による一層の資源化の推進、ごみ排出に係る利便性向上などが図られるよう、必要な取り組みを推進したい考えです。

意見提出先／問合せ

市民環境課環境係 〒076-8555 富良野市弥生町1番1号  
☎39-2308 ☎23-1313 ✉shmin-ka@city.furano.hokkaido.jp

### 富良野市議会基本条例の制定について

【案を作成した理由及び概要】

地方分権が進む中、住民の意思による自治が実現するために、議会の果たす役割はますます大きくなってきています。富良野市議会は、これまで議会改革特別委員会を設置し市民参加の議会をめざし、情報公開を基本に数々の議会改革に取り組んできました。基本条例に、議会や議員の果たす役割を明確にし、それにもとづいて活動することにより市民が「富良野に住んで良かった」と実感できるまちづくりをめざし、議会運営の最高規範として条例を制定するものです。

意見提出先／問合せ

議会事務局 〒076-8555 富良野市弥生町1番1号  
☎39-2322 ☎23-3527 ✉gisysomu-sec@city.furano.hokkaido.jp

### パブリックコメントの実施予告

- ◆富良野市避難行動要支援者の避難行動支援全体計画について
- ◆富良野市地域防災計画の修正について

意見募集期間 11月13日(金)～12月2日(火)まで

※詳細は、11月13日発行の広報ふらのお知らせ版に掲載します。

☎総務課 ☎39-2300

ご意見をお寄せください



#### 【共通事項】

原案（全文）の公表場所

- ◆行政情報コーナー（市役所1階市民ロビー）
- ◆各担当課窓口
- ◆山部・東山支所窓口
- ◆文化会館ロビー
- ◆図書館ロビー
- ◆市ホームページ

意見を提出できる方

- ①市内に住んでいる方
- ②市内で働いている方、学んでいる方
- ③市内に事業所がある法人やその他の団体

意見の提出方法

- ①封書・ファックス・メールなど書面（様式は自由）、録音テープでお寄せください
- ②担当課窓口直接提出（郵送可）
- ③意見を提出するときは、住所・氏名などを記入してください。公表はしませんが、記入がない場合は回答できない場合もあります。



# 核兵器のない世界へ 被爆69周年原水爆禁止世界大会に参加して

戦争と原爆を  
くり返さないように

富良野市立扇山小学校5年  
西出 千恵

8月4日から6日までの3日間、被爆69周年原水爆禁止世界大会・広島大会に参加した。私が心に残った行動は、「被爆電車」に乗ってシフトロムにシマ2014だ。

初めは、被爆電車が行われた一番衝撃を受けたのは、話をしてくれた被爆者の体験談だった。初めから、口を縫ったようなあつがあるのが気がかりではあったが、やっぱり話を聞いていくと、その話がよかったです。当時被爆者は学校にいた。また、原子爆弾が投下された学校の窓ガラスは粉々に割れた。なんかその場所から逃げ出した手を当てる、手ガロですすまひと入ったと、口が割れていたのだ。被爆者は、話の中で



「これだけなんです、とても運が良かった」と話っていた。口が割れているのにも関わらず、こんな話、ありえるのだろうか。これが私が聞いてとても驚いた被爆者の体験談だ。

次は、「メッセーシフトロム」にシマ2014の司会進行から撮影まですべてを実行委員会の高校生が行った。だが、戦争を体験していない高校生が体験談を話すことはできない。なので私たちが小学生に振付けを教え



を踊ったり、全国から参加したお友だちから、各都道府県の代表1名が平和へのメッセーシフトロムを話したりして、最後の方になって、高校生がなんと体験談を話したのだ。もちろん戦争の体験談ではない。東日本大震災の体験談だ。親せきを失ったと言っていた方もいた。私もその通りだと思った。なに



一度経験したことがある放射線による事故が起きてしまつた。話をする高校生はとても悲しそうに見えた。これらが、私ごとでも心に残った行動だ。そして、これ以外の活動も、この2つの活動もすべてを通して、戦争を止めていかなければならない。核兵器も無くしていかなくてはならないと改めて思った。そして、世界が平和になるためには、戦争を繰り返さないことだけでなく、一人ひとりが自覚を持て、いじめや差別を無くしていくことが大切だと私は思う。

## 山切り拓き 夢の田舎暮らし

しゅんごう  
森 俊豪さん 啓子さん夫妻

西達布の小高い山の上にたずむ一軒家。一帯の田園風景が一望でき、周囲は森、広い畑…。理想の田舎暮らしを詰め込んだ、そんな場所で暮らす大阪府出身の森俊豪さん啓子さん夫妻。

「自然とふれあいながら暮らしたい」と森さん夫妻は、全国各地を探訪し、数ある地域の中からこの場所を選びました。「見とれてしまうほどの景色の美しさ。自然と人の営みが絶妙なバランスで保たれ、素晴らしい景観を作り出している」と口を揃えます。俊豪さんは、大阪で医療関係の大学と専門学校の経営に携わっていましたが、後進に託し昨年6月に移り住みました。

山を切り拓いて建てた理想の家。俊豪さんは、「大阪では体を動かすこともなく、生活リズムが不規則で眠れないこともありました。ここは、食べるものもおいしいし、暗くなれば眠くなる」と充実した暮らしぶりを話します。「四季の移ろいを肌で感じる」と妻の啓子さんも満足気。また、啓子さんは、地域の人たちと一緒に農作業をするうちに、すっかり野菜づくりの虜に。「種まきから出荷の一連の流れがわかり面白かった。就農してみたいぐらい」と言うほどの熱の入りよう。

しかし、田舎暮らしは、不便とも隣り合わせ。冬は家の前まで除雪が来ないため、重機で圧雪したり、市道までスノーモビルやソリをひいたり、かなりの労を費やしているそうです。俊豪さんは、「当初、冬は住めないと思っていましたが、住むと愛着がわいてきて通年で住むことに。困っていると地域の人が助けてくれて、また次から次へと人を紹介してくれる。不便さのおかげで、人の親切さに触られました。特に土地の売主さんには助けられました。ここでの生活は大変だけどその不便さを今は楽しんでいます」と話します。

「とにかく毎日が楽しい。農作物を増やしたり、周辺を整備したり、この暮らしをもっと充実させていきたい」とここでの生活に胸を躍らせる森さん夫妻。2度目の富良野の冬が訪れます。



▲自家菜園では、さまざまな野菜を栽培している



## 故郷を守るために

NPO法人  
ふらの樹海の里  
ネットワーク



▲所有するくろみ農場で修学旅行生たちにいもの掘り方を指導する

**未** 来を担う子どもたちに「誇れる故郷をつくらせていきたい」という強い思いを胸に、東山地域を拠点として活動しているNPO法人ふらの樹海の里ネットワーク（萩原秀行理事長）。地域のPTA役員経験者や農業者など10人で組織され、修学旅行生の農業体験支援活動をはじめ、東山地域の活性化を目的とした、さまざまな取り組みを展開して

います。樹海中学校の校長をしていただいた藤澤康次さんを中心に立ち上げられた樹海の里も設立してから今年で3年目。過去には「わが村は美しく（北海道）運動コンクール」で奨励賞を受賞するなど、地域以外でも活動が評価されています。活動拠点となる事務所（どんぐり舎）は地域の空き民家を利用して、今年には地域のひととのコミュニケーション作りのため、「ピヤ・モール」を夏と秋に開催。萩原理事長は「活動のインパクトは小さいですが、地域で何か波を起こしたいという気持ちがあります。子どもたちに自慢できる樹海の里を残したい。故郷がなくならないよう、子どもたちに私たちの活動を見せていきたい」と話します。

また、地域の農産物を利用してパンやうどん、カレーライスを試作した、食を活かした取り組みや、樹海の里が所有する「くろみ農場」で収穫した規格外のスイートコーンなどの施設に寄附するなど、地域以外でも活躍の場を広げています。

▼手作りのうどんを試作



▲会員の農地で修学旅行生を受け入れ

「会員も自分の仕事をしながら活動しているので、できることも限られてしまっていますが、今後は地域おこし協力隊を派遣してもらうなどして、徐々に活動の幅を広げていきたい」と話す藤澤さん。

「定住してもらえないような仕掛けをしていきたいし、将来は東山に泊まりながら農作業をしたりできる更生施設のようなこともできたらと考えています。一つの団体だけではできないことやあるので、地域住民や他の団体と協力しながら、いつまでも昔と変わらない樹海の里を作っていきたい」と今後の活動に意欲を燃やしています。

# 地域おこし協力隊活動記

地域おこし協力隊とは、人口減少や高齢化が進む地方において、地域外の人材を受け入れ、その定住・定着を図ることで、地域力の維持・強化を図っていく取り組みです。このコーナーでは、富良野市の協力隊員第1号である山本さんの取り組みを紹介します。



が印象的でした。

夏イベントシーズンが終わり、山部地区にはたくさん  
の修学旅行生が、農業体験に  
来る季節となりました。  
NPO法人山部まちおこし  
ネットワークでは、修学旅行  
生の農業体験受入れを行って  
います。府県から、1週間の  
うちに何校も農業体験に來ら  
れたり、1日に学校が複数來  
ていたり、9月・10月は修

## ちゅっくら となりまち

### 237 花人街道

#### 上富良野

##### 吹上温泉保養センター白銀荘

十勝温泉郷にある「吹上温泉保養センター白銀荘」で疲れを癒しませんか?十勝岳の自然を堪能しながらの露天風呂は、最高です!家族で入浴できる混浴露天風呂もありますので、ぜひお越しください。  
※混浴露天風呂への入浴は、水着が必要です。レンタル水着もあります。

☎吹上温泉保養センター白銀荘 ☎45-4126

#### 中富良野

##### 中富良野ワイン かおりのあか・めぐみのしろ

さわやかな風と緑の森が育てた、セイベル種100%のワインです。みずみずしくフレッシュな口当たり、すっきりとした中にもきめ細やかな喉ごし、中富良野の彩り豊かな景色がまぶたに浮かびます。軽く冷やしてどうぞ。  
※町内および沿線販売しています

☎なかみらの酒造振興会 ☎44-2213

#### 南富良野

##### カーリングに挑戦しませんか?

空知川スポーツリンクスカーリング場が11月1日にオープンします。  
オリンピックで一躍脚光を浴び、その魅力は見る人を虜にしました。「氷上のチェス」または「氷上のビリヤード」とも呼ばれ、知的で奥の深いスポーツです。ぜひ、あなたもカーリングに挑戦してみませんか?

☎空知川スポーツリンクス ☎53-2449

#### 占冠

##### トマムスキー場11月29日オープン

スキーヤーもスノーボーダーも思う存分楽しめるトマムスキー場。トマム山には、上級者限定コースから初級者コースまで多彩なグレンデコースがあります。また、20種類以上のスノーアクティビティプログラムもあります。滑る人も滑らない人も冬山の魅力を体感できるトマムスキー場で、冬を楽しんでみませんか?

☎NPO法人占冠・村づくり観光協会 ☎39-8010

### 「修学旅行生～農業体験」

地域おこし協力隊員  
山本 美麗さん

平成25年6月から協力隊員として、山部地区を拠点に活動している。和歌山県出身。



学旅行のバスが農道を走っている光景が、ちよつとした見ものとなっています。  
私は、受入農家さん宅に修学旅行のバスを先導したり、農業体験中に学校の先生たちを農家さん宅に案内したりしていました。  
バスの先導は昨年からお手伝いしていたのですが、今年からは山部地区から離れ、扇山や麓郷の方まで先導することもありました。走ったことのない道やまったく行ったことのない場所もあり、先導する1週間程前から受入農家さんの家や道順の確認していました。先導当日はかなりの緊張で車を走らせていましたが、道も間違えず無事終えることができてホッとしました。  
また、学校の先生を連れて、農業体験と一緒に見て回る中で、先生たちが生徒さんの新しい一面を見て喜んでいたり、本当に農家さんの役に立っているのか心配したり、生徒さんたちの成長を見て、とてもうれしそうにしているの

# 地域医療の光

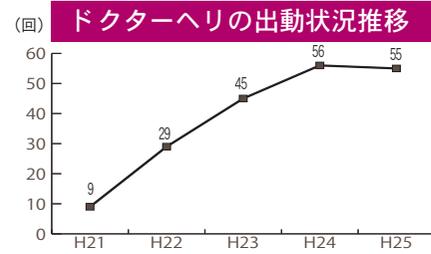
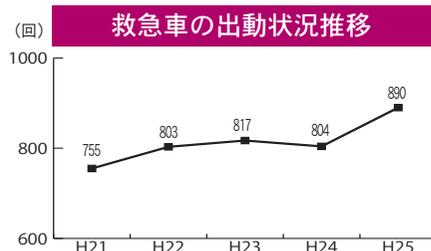
local medical care ray of hope

## 1分1秒を争う救急搬送

地域医療を守るために

救急車は本当に必要な人のために

入院や手術を必要とする患者に対する「二次救急医療」さらに、生命に危険が及ぶような重症患者に対する「三次救急医療」など、必要な救急搬送。これらの救急搬送で使用する救急車やドクターヘリの出動総件数は増加傾向にあります。市民のみなさんご協力



に比べて減少してはいますが、1分1秒を争う救急車の出動に悪影響が出ないように、みなさんのさらなるご理解とご協力をお願いします。

携帯電話からも「119」救急車を呼ぶときにかける119番。携帯電話からも「0167」などの局番は必要ありません。携帯電話の場合、通報場所によっては、富良野消防署以外につながる場合があります。

### 119番で消防通信員が質問する主な項目

- 「救急」か「火災」か ※下記は救急の場合
- くわしい住所 (もしくは目標となる建物など)
- 患者の名前と症状 (もしくはどんな人がどんな状態か)
- あなたの電話番号
- あなたのお名前



で、住所は「富良野市」から伝えてください。  
必要な情報は、消防署職員が質問しますので、落ち着いて答えてください。また、状況の確認などで消防署からかけなおすことがあります。救急隊が到着するまで電話を使わないでください。もちろん携帯電話の電源は切らないでください。

### シリーズ

## 4/10 上手な医者のかかり方 10箇条

自分が望む医療を選択して治療を受けるには、「いのちの主人公」「からだの責任者」としての患者自身の自覚が大切です。そのためには、どのような心構えで医療を受ければいいのか。毎月1箇条ずつ紹介します。

## 自覚症状と病歴はあなたの伝える大切な情報

- 《自覚症状》 いつから、どこに、どのような症状がでたのか
- 《病歴》 現在治療中の病気と飲んでいる薬、あるいは過去に治療した病気
- 《その他》 薬などへのアレルギー、家族の病気、生活習慣 (喫煙、飲酒) など

※「上手な医者のかかり方 10箇条」厚生労働省研究班 (1998年) から引用し、『新・医者にかかる10箇条』NPO法人ささえあい医療人権センター COML (コムル) を参考に作成しています。



公園でのんびり★

浅野 瑛太さん  
(1歳) 瑞穂町

お子さんの写真を募集しています！

応募は、①住所②氏名③電話番号④お子さんの名前(ふりがな)と年齢⑤簡単なコメントを添えて、持参・郵送・メールのいずれかの方法で「広報ふるの」までお寄せください。(メールアドレス kikaku-ka@city.furano.hokkaido.jp)



サツマイモ 収穫したよ

渡辺 朝陽さん (4歳) 北大沼  
野村 梨々愛さん (5歳) 桂木町  
野村 夏伊利さん (3歳) 桂木町

子育て  
親育ち



現在とはいうと、6時には手作りの夕食、7時には入浴、8時には就寝準備完了で息子の寝かしつけに入っている。時々、あまりにも健康的に変化した生活に気づいて驚く。

当然のことだが、この子が生まれてから生活がずいぶん変わった。午後8時、以前は職場で仕事をしていたことも多かった。それから帰って9時から夕食なんて日もさらだつた。結婚する前は、夕食がお菓子とビールという日もあった。独り身の気楽で不規則な生活。

我が家には9カ月になった息子がいる。あやすと「きやつきやっ」と声を出して笑う。その姿がたまらなくかわいい。「親バカ」はあると思うた。

こどもパワー

「んもができたら女は変わるらしいよ」ガキメ台詞の夫もがらりと変わった。いや、変わったのではなく、夫の新たな一面を発見した。6時の夕食には帰宅し、ほぼ毎日息子をお風呂に入れてくれる。お出掛けのときには率先して抱っこ紐を装着し、息子を運んでくれる。絵本の読み聞かせもしてくれる。自分の夫がこんなにも子煩悩で、育児に協力的だとは思わなかった。

子どもが私たちに与えてくれる影響力のすばしさは、想像を絶するものだった。親になってみて初めて分かる「我が子のかわいさ」を実感することができた。それだけじゃなく、自分たちの生活リズムが整い、夫のすばらしい一面を見られるなんて、なんて素敵なことなんだろう。息子よ、私たちにたくさんのお返しを気づかせてくれて、ありがとう。

でも…久しぶりに好きなかだけ寝てみたいいな。

ペンネーム  
夜中の覚醒に悩む母 日の出町

子育てをとおして親も成長するものです。このコーナーでは、そんな子育て体験を紹介し、体験記を「広報ふるの」へお寄せください。(500字程度)

ふるの青年塾企画  
ふるのみつけ!

「もっと富良野のまちを知ろう!」をテーマに塾生がまちを散歩しながら「みつけた」ものや人を集めていく企画です。  
ふるの青年塾事務局(社会教育課内) ☎39-2318

みつけた~その①

パスタじゃなくて、スパゲッティ



店主の亀田さん夫妻



秀麗気の良い店内

ティを専門に取り扱うお店が少なかつたことと、札幌で働いていたときの先輩が、富良野出身者という繋がりもあり、富良野での開業を決めました。大家さんの武田さんをはじめ、いろいろなお世話になり、とても感謝しています」と話します。

お店のメニューは、さまざまで、金額も800円からと手頃な値段で楽しめます。スパゲッティの原料を配合した手づくりのパンにもこだわりがあるとのこと。

なぜあえて「スパゲッティ」なのか?

パスタという洒落な言葉ではなく、親しみのある言葉にすることによって女性だけではなく、幅広い年齢の男性の方にも来ていただけるようにということで「スパゲッティ」を店名にいったそうです。

今後は、とんこつを使ったスパゲッティなども登場する予定です!これからの遊び心にも期待ですね。

BOOKS

注目の本!



クックパッドのあの店  
あの味絶品レシピ

クックパッド株式会社

人気ファミレスの定番メニューから、話題の人気店の行列メニューまでをみんなで再現。日本最大の料理レシピサイト『クックパッド』の180万品以上のレシピの中から、「本当においしい」102品を厳選して紹介します。

一般書 NEW

たいていのことは20時間で習得できる / ジョシュ・カウフマン

WORLD BREAKFAST ALLDAY  
世界の朝ごはん  
/ WORLD BREAKFAST ALLDAY

世界でいちばん幸せな、オランダの子供部屋  
/ ユイキヨミ

児童書 NEW

もったいないばあさんの  
てんごくとしごくのはなし  
/ 真珠 まりこ

ももんちゃんびよ〜ん  
/ とよた かずひこ

おてつだいの絵本  
/ 辰巳 浩



展示・イベント

【2階展示ホール】  
古布遊会パッチワーク展示 11月5日(水)~16日(日)

【2階多目的ホール】  
おはなし会 11月8日(土) 午前10時30分  
英語のおはなし会 11月15日(土) 午前10時30分

【1階読み聞かせコーナー】  
どんぐりおはなし会 毎週水曜日 午後3時

◆開館時間  
火~金 午前10時~午後6時  
土・日 午前9時~午後5時

◆11月の休館日  
毎週月曜日  
4日(水)・23日(日)・28日(金)

図書館 ☎22-3005



### ▶ 英語でまちを学ぼう

「かるたde富良野」お披露目 10月18日(土)

英語のアルファベットを使ったかるたを発案した英語の読書ボランティア「イングリッシュリーディンググループ」の「かるたde富良野」が図書館でお披露目され、この日開催された英語のおはなし会で、かるたを使って遊びました。かるたは、メロンやチーズ、ラベンダー、へそ祭りなど、富良野高校の生徒たちが描いた絵が用いられ、英語を通して富良野を知ってもらえるように工夫されています。



### ▶ 笑いと拍手喝采

第12回ふらの演劇祭 10月11日(土)～13日(月)

いろいろな世代の人たちが舞台上上がり、観客に感動と喜びを与えてくれるふらの演劇祭。この日のために練習してきた小中学生などの熱い演技が披露されました。トップを飾った布部小中学校の演劇では、子どもたちそれぞれが出演するキャラクターを決めるなど、衣装もさまざま。歌を歌う場面で観客を巻き込んだ演出をするなど、会場には笑い声や拍手が響いていました。



### ▶ 農業経営の一連を学ぶ

樹海中学校農園活動 9月22日(土)・10月4日(土)

種 まきから販売するところまで、農業経営の一連を学ぶ樹海中の農園活動。今年も全校生徒26人が立派なカボチャをつくりました。手慣れた様子で収穫する生徒たち。担当の大井和裕教諭は、「PTA主導で行ってきた活動ですが、最近は生徒たちが主導的にやるようになってきました」と話します。後日、生徒たちは、収穫したカボチャを地域が運営する直売所で販売し、用意した150玉は1時間ほどで完売しました。



### ▶ 求職者と企業をマッチング

ふらの就職応援フェア 10月4日(土)

求 職者と企業との集団面談会「ふらの就職応援フェア」が文化会館で行われ、企業25社と求職者25人が面談を行いました。今年の採用状況について各企業は、「厳しい状況」と口を揃えます。企業側が求職者に求めるものについて、JAふらのの担当者は、「最近は、職場でうまくいかず数年で辞めてしまう人が多い。素直でコミュニケーションがとれる人を採用したい」と話していました。



### ▶ 富良野をまるごと劇場に

五感で感じるプレミアムシアターツアー 10月4日(土)・5日(日)

豊かな富良野の自然資源に、舞台芸術の要素を掛け合わせた新たな観光プランをつくらうと、富良野市国際観光促進協議会がモニターツアーを実施し、道内外の3組4人が参加しました。ガイドは富良野GROUPの役者たち。参加者らは、演劇工場で役者たちによる歓迎パフォーマンスを受けた後、役者たちとともに農村地域でのウォー



キングや農作物の収穫体験、北の峰ゴンドラ山頂に行き雲海を眺望しました。その行程の中では、このツアーの一番の見どころである役者たちによる薫きの演出が繰り広げられました。湧き水の音が聞こえる森の中で朗読をしたり、北の峰山頂からまちを見下ろし、ガイドが開拓110年の歴史を語る場面で、ご先祖さまとなって登場し富良野の歴史を語るなど、随所に役者たちによる演出が散りばめられていました。最終日は、演劇工場でお芝居のワークショップと、この間のツアーのハイライトが上映され、ツアーが締めくくられました。広島県から参加した遠山加奈子さんは、「富良野GROUPは20年来のファンなので、夢のような時間でした。また参加してみたい」と興奮気味に話していました。



### ▶ 小学生として最後の野球

ドリームフェスティバル2014 9月23日(日)

沿 線少年野球をしている小学6年生80人が若葉球場に集まり、小学生として最後の少年野球を楽しみました。進学しても野球を頑張ってほしいと開催されているドリームフェスティバル。この日は混合の6チームが対戦し、プロ野球のオールスターゲームのような雰囲気の中、交流戦が行われ、応援に来ていた家族たちからは熱い声援が送られていました。



### ▶ 歓声が響く商店街

あいおい祭りファイナル 10月19日(日)

相 生商店街を中心に、さまざまな催しが行われたあいおい祭り。最終日となるこの日は、特設会場を中心に野菜の販売なども行われ、多くの来場者で賑わいました。中でも会場を盛り上げていたカラオケのど自慢大会や早食い選手権では、多くの出場者が対戦。早食い選手権は、商店街のお店が提供したパンなどが用意され、出場者も来場者も楽しいひとときを過ごしていました。

# 注意!消費トラブル

今月は生活豆知識

## 全国的に多発!特殊詐欺!

### こんな電話が...それは「詐欺」です!

- ◆「オレオレ」と本当の名前を名乗らない
- ◆「風邪で声が変わっている」
- ◆携帯電話の番号が変わった
- ◆今すぐお金が必要になった
- ◆急いでお金を振り込んでほしい
- ◆OO(弁護士、同僚など)が行くのでお金を渡して
- ◆お金を還付するからATMに行って
- ◆融資するから先に補償金を振り込んで
- ◆カードや通帳、印鑑を預かります
- ◆「名義だけ貸して」「あなたは選ばれた人」
- ◆昔の損を取り戻します
- ◆「誰にも言わないで」「相談はしないで」



### 詐欺に合わないための3ない行動

- 現金を
- ①振り込まない  
「手続きのためATMの操作をして」は詐欺!
  - ②送らない  
「レターパックや宅配便で現金を送って」は詐欺!
  - ③手渡さない  
「カードや通帳を預かります」、「代理の人にお金を渡して」は詐欺!  
\* お金を用意する前に必ず誰かに相談しましょう! \*

### 相談するなら

## 消費生活センター

若松町17番1号 ☎39-1166  
月～金 午前10時～午後4時



クーリング・オフ葉書は富良野郵便局、若葉郵便局、山部・東山支所にも置いてあります。また、消費生活センターと山部・東山支所に「タオル等回収ボックス」が設置されています。不要になったタオル類・白メリヤス・毛布の回収にご協力ください。

### ダイヤル交換機もやってます!

#### ◆譲ります

●大正琴 ●エレクトーン ●日本人形 ●食器棚 ●煙突式石油ストーブ (約12畳) ●スパイクタイヤ (195/15、8分山)

#### ◆譲ってください

●バイク (125cc) ●富良野高校1年教科書 (古典、国語、英語) ●東中道女子制服上下



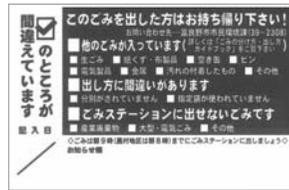
市民環境課から  
お知らせ  
☎39-2308

## ごみ警告シールが貼られたら

### ごみが残されている場合

分別方法に誤りがあったり、排出方法に間違いがあった場合は、「警告シール」を貼られ、ごみステーションに残されますので、再度分別しなおしてから、次の収集日に出してください。

警告シールにマジックで「再分別済」または、「×」と記しておけば、その袋を再利用して排出することができます。



◀ごみ警告シール(赤紫色)。これが貼られたごみ袋は再分別が必要。

### 枝草の収集日のお知らせ

今年の枝草類の収集は、次の期日をもって終了します。計画的な排出をお願いします。

◆A地区 11月17日(月)

◆B・C地区 11月18日(火)

※なるべく乾燥させてから無色透明袋(最大で45ℓの袋)に入れて出してください。半透明の袋は使用できません。  
※1人で持ち上げられる重さにしてください。  
※できる限り土を振るい落としてから、袋に入れましょう。



### 生ごみ収集をお休めます

環境衛生センターの設備点検のため、11月21日(金)・22日(土)の生ごみ収集をお休みします。

ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

## 健康情報 マイボディ

今日のテーマは

## 健康づくりのための睡眠指針2014

こんにちは  
保健師です!



今年3月、厚生労働省より「健康づくりのための睡眠指針2014～睡眠12箇条～」(以下「指針」)が発表され、睡眠と病気との関係について、踏み込んだ内容に改定されました。理由は、「睡眠の質が悪いと、生活習慣病やうつ病などのリスクが高まる」ことがわかってきたからです。また、「うつ病や糖尿病が最も少ないのは睡眠7時間前後。6時間未満や、8時間を超えている場合はいずれも病気のリスクが高まる」こともわかってきています。

自分に合った睡眠時間を確保し、質の良い睡眠をとるとは、健康づくり・病気の予防につながります。「指針」を参考に、ご自身の睡眠を見直しましょう。

### — 睡眠12箇条 —

- ① 良い睡眠で、からだも心も健康に。
- ② 適度な運動、しっかり朝食、ねむりとめざめのメリハリを。
- ③ 良い睡眠は、生活習慣病予防につながります。
- ④ 睡眠による休養感は、こころの健康に重要です。
- ⑤ 年齢や季節に応じて、ひるまの眠気で困らない程度の睡眠を。  
※必要な時間は人それぞれ。睡眠時間は加齢で徐々に短縮。6～8時間あたりが妥当。

- ⑥ 良い睡眠のためには、環境づくりも重要です。
- ⑦ 若年世代は夜更かしを避けて、体内時計のリズムを保つ。  
※毎朝起床直後に日光で体内時計のリセットを。就寝前の携帯電話、メール・ゲームの光の刺激に注意。
- ⑧ 勤労世代の疲労回復・能率アップに、毎日十分な睡眠を。  
※睡眠不足は結果的に仕事の能率を低下させる。
- ⑨ 熟年世代は朝晩メリハリ、ひるまに適度な運動で良い睡眠。  
※寝床で長く過ごしすぎると熟睡感が減る。
- ⑩ 眠くなってから寝床に入り、起きる時刻は遅らせない。
- ⑪ いつもと違う睡眠には、要注意。  
※睡眠中のいびき・呼吸停止、手足のびくつき・むずむず感や歯ざしりには要注意。眠っても眠気や居眠りに困っている場合は医師や歯科医師に早めに相談。

⑫ 眠れない、その苦しみをかかえずに、専門家に相談を。  
※身近な専門家(医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師、助産師、管理栄養士、栄養士など)に早めに相談。薬剤は医師の指示で使用。



## 年金だより

### 受取金融機関の変更は届出を!

年金は、希望した金融機関へ支払われます。支払いを受ける金融機関を変更するときは、「年金受給権者住所・支払機関変更届」を旭川年金事務所へ提出してください。なお、金融機関の変更は時間がかかりますので、直接旭川年金事務所へご相談ください。

また、平成23年7月から住基ネットによる本人情報の確認が可能となったため、年金受給権者の住所変更と死亡の届出が不要となりました。

ただし、日本年金機構からの文書が自宅に届かない方、住民票上の住所とは別の住所地へ文書の送付を希望される方は申出書が必要で、年金証書等と認印をご持参の上、市役所2番窓口までお越しください。

受給権者の氏名変更届は、年金の振込不能等の問題があり届出省略の省略をすることができませんので、これまでどおり年金事務所へ届出をお願いします。

### 年金証書をなくしたら再交付の手続きを!

「年金証書」を失ったときや壊したときは、「年金証書再交付申請書」を旭川年金事務所に提出し、年金証書の再交付を受けてください。

「年金証書」は、年金を受ける権利があることを証明するものです。各種届出や年金相談のときに必要となりますので、大切に保管しましょう。

### 保険料の支払いはお忘れなく

☎市民環境課市民年金係 ☎39-2301

### 国民年金・老齢基礎年金の裁定請求手続き

昭和24年11月生まれ(満65歳)の方は、誕生日の前日以降に手続きをしてください。厚生年金の受給者は、誕生日に送られてくるはがきが、基礎年金の手続きになります。

市役所②番窓口にお越しください。必要なものは印鑑・預金通帳・戸籍全部事項証明(戸籍謄本)・住民票謄本などです。

# くらしの 情報

## 11月号

### ごみQ&A

#### Q.使い捨てライターは何ごみ?

A.ライターは、「危険ごみ」になります。ごみを収集する際、火災の原因となり大変危険なため、ごみステーションに出すことができません。お手数ですが市役所窓口（市民環境課）・各支所にご持参ください。

#### Q.フアンテーションのケースは何ごみ?

A.鏡がついているケースは、「陶磁器・ガラス」になります。びんポスト隣にあるコンテナに入れてください。

### 寄付

ありがとうございます

- 近田 美智子さん (博物館へ) 組紐編み機ほか
- 大塚 久美子さん 金50万円
- 鈴木 矩子さん (ふるさと納税) 金1万円
- 川辺 芳江さん (故川辺秀市さん) 金10万円
- 富良野ライオンズクラブ (農村環境改善センターへ(1人1万円))
- エゾヤマザクラ25本20万円相当
- NPO法人山部まちおしネットワーク (山部さくら公園へ)
- マロエ工の木のびん・公園看板1基・木製ベンチ2基

### くらし

#### 今年も販売します プレミアム商品券

とき 11月28日(金)  
午前10時～午後6時  
ところ フラノマルシェ・山部商工会  
◆初日に完売しない場合  
とき 11月29日(土)以降  
午前10時～午後5時  
ところ 富良野商工会議所・山部商工会

内容 一セット…商品券一万一千円分を一万円で販売(一万セット限定)  
※一万セットが完売した時点で終了となります。  
富良野商工会議所  
〒222-3555

#### 図書館の本は みんなの財産です



富良野図書館では、10月1日から4日まで平成26年度の蔵書点検を行いました。  
その結果、本館蔵書約11万2千冊のうち100冊の本が不明になっていること

富良野商工会  
〒422-2409

がわかりました。不明の本は、図書館のカウンターで貸出手続きをしないまま、館外に出た本です。また、汚れや破損も多数確認されました。限られた予算で新刊本やリクエスト本を購入するため、不明本などの補充購入はしていません。  
図書館の本は、みなさんの共通の財産です。この機会にもう一度、図書館のマネーについて考えていただきたくも、ルールを守って利用をお願いします。  
なお、蔵書点検期間中、利用者のみなさんには大変ご不便をおかけしました。ご理解とご協力をいただきました。ありがとうございます。

富良野図書館  
〒222-3005

### いじめや差別など 人権に関する悩みごとは人権擁護委員に!

市では、10月1日付けで山口悦子さんが新たに人権擁護委員に委嘱され、現在5人の人権擁護委員が活動しています。人権に関する身の上相談や、学校などでの人権教室・人形劇の上演など、積極的な取り組みを行っています。  
人権に関する悩みごと、心配ごとなどがありましたら、一人で悩まず気軽に相談ください。相談は無料、秘密は厳守されます。

- ◆人権擁護委員  
天日 守さん、高井 敏子さん、荒木 美恵子さん、並河 秀幸さん、山口 悦子さん
- ◆こちらでも相談を受け付けています。 ※平日8:30～17:15  
・みんなの人権110番 ☎0570-003-110 (最寄りの法務局に接続)  
・子ども人権110番 ☎0120-007-110  
・女性の人権ホットライン ☎0570-070-810

人権擁護委員とは、法務大臣が委嘱した民間の委員で、地域に根ざした活動を行っている人たちが、地域の中で人権思想を広め、人権侵害が起きないように見守り、人権を擁護していくために設けられたものです。



富良野市民相談室 (市民環境課) ☎39-2301

#### 就労支援・資格取得 促進事業について

◆季節労働者就労支援事業  
対象 市内にある事業所で、富良野管内に住民登録している季節労働者(短期雇用特別被保険者)を、通年雇用(期間の定めのない雇

用)した事業所  
補助額 20万円(1人あたり)  
◆季節労働者資格取得促進事業  
対象 市内に住民登録している季節労働者(短期雇用特別被保険者)の方で、通年雇用をめぐすために、免許・資格を取得する方  
補助額 取得に要した費用の5割(10万円限度)  
※各種事業を希望する方は、事前に相談が必要です。  
富良野広域圏通年雇用促進協議会 (商工観光課内)  
〒39-2312

センター「あびつた」(富前通東4155番地30)  
内容 知的障がいの方の療育手帳の交付の可否及び障がい程度の判定、そのほか専門的相談など。  
申込み 11月10日(木)までに福祉支援課に連絡ください。  
※相談は予約制です。今後、不定期な日程で開催を予定しています。広報などで確認してください。  
富良野福祉支援課  
〒39-2211

#### (エルタックス) eLTAXで!

#### 法人の確定申告は 便利な電子申告

法人道民税・事業税・地方法人特別税の申告、各種届出は、さらに利用しやすくなった電子申告 (eLTAX) を利用ください。くわしい内容はホームページ (http://www.eltax.jp) をご覧ください。  
富良野市総合振興局地域政策部課税課 ☎0166-46-5926 (直通)

#### 借金お悩み相談

あなたの借金のお悩みを電話でお話しください。旭川弁護士会の弁護士が対応します。相談は無料。誰にも知られずに相談できます。  
とき 12月10日(木)・11日(金)  
午前10時～午後7時  
富良野弁護士会  
〒0166-51-9527

#### 心身障がい者の 巡回相談

とき 12月15日(月)・18日(木)  
ところ 旭川市障害者福祉センター

#### 固形燃料ごみに 異物混入!?

リサイクルセンターからのお知らせです。  
固形燃料ごみに「リチウム電池」が混入し、施設で発煙する事故が起きました。異物混入は、施設において機械の故障や火災などの事故が起きる可能性があります。特に、電池は発火の恐れがあるため、必ず市役所やスーパーにある乾電池回収ボックスに入れてください。  
富良野市民環境課  
〒39-2308

#### 税務課 ☎39-2302

#### 「過疎自立促進のための固定資産税の課税の特例に関する条例」 による固定資産税の特例措置 (課税免除) の実施について

市は、平成26年4月1日過疎地域自立促進特別法にもとづく「過疎地域」に指定されたことを受け、「富良野市過疎自立促進のための固定資産税の課税の特例に関する条例」を制定しました。  
この条例の制定により、「一定要件を満たす」製造業、旅館業、情報通信技術利用事業に必要な設備などを新設または増設した場合に、対象部分に係る3カ年度分(平成27年度以降)の固定資産税の免除が受けられるようになりました。課税免除の要件については、市ホームページをご覧ください。

Blank box for advertisement or notice.

広告

Blank box for advertisement or notice.

広告

## 山部の診療所の閉院

市内山部地区で唯一の診療所であり、長年、地域医療に貢献していただいていた「医療法人社団健和会 おおほくりニック」より、10月31日をもって閉院する旨、市に連絡がありましたのでお知らせします。

関係医療課  
☎39・2200

## 新酒富良野発売

今年、収穫したぶどうで造った「新酒富良野」を発売します。市内酒販店で購入できます。

販売開始 11月19日(火)～  
関ワイン工場  
☎22・3242

## 催し

### 青少年表彰式

個人は天白尚人さん、団体は富良野ロータリークラブが表彰されます。  
※一般の方もご覧になれます。

## 富良野アートギャラリー絵画展

富良野ゆかりの洋画家 小野州一さん、矢田博次さん、盛本学史さんの作品約20点を展示します。  
とき 11月8日(土)～3月22日(日)  
開館時間 午前9時～午後5時(毎週月曜日は休館日)  
ところ 生涯学習センター  
観覧料 無料  
関生涯学習センター  
☎42・2407

## 市民水泳記録会

とき 12月7日(日)午前9時～  
ところ ぶらっと

## 富良野ヘルシー観光ウォーキングマップ

『富良野「食」と「観光・健康・教育」開発会議』が、「健康」を切り口とした観光振興を図るため、ウォーキングマップを製作しました。ぜひ市民の方も活用ください。

《設置箇所》  
ぶらっと、スポセン、保健センター



関富良野「食」と「観光・健康・教育」開発会議  
☎56・7237

とき 11月23日(日)  
午前10時

ところ 文化会館大会議室  
関社会教育課  
☎39・2318

## 富良野市学社融合研修会 地域に開かれた教育力

とき 11月26日(火)  
午後6時30分  
ところ 文化会館大会議室  
講師 札幌市立幌西小学校 新保元康校長  
参加費 無料  
申込み 11月19日(木)までに電話で申し込みください。  
関社会教育課  
☎39・2318

## 子ども未来づくりフォーラム

子どもたちが、日々の学習活動や集団活動などから学んだ成果や特色ある取り組みについて発表します。  
とき 11月26日(火)  
午前9時  
ところ 文化会館大ホール  
発表校 東小5年、富良野小6年、山部小5・6年、樹山小5・6年、扇山小6

年、東中1・2年、山部中1・2年、西中学校1・2年

関社会教育課  
☎39・2318

## 魅力再発見! ぶらの建築探訪

市内には明治末期から大正、昭和30年代にかけて建築された歴史ある建物が残されています。富良野市の歴史とともに歩んできた建物の特徴や北海道建築の移り変わりを学びませんか。  
とき 12月6日(土)  
午後1時～3時  
ところ 図書館

### ◆第一部

富良野市の歴史的建造物(市博物館学芸員 澤田健)

### ◆第二部

北海道の住まいの変遷と過去から未来へ(北海道開拓記念館学芸員 小林孝二さん)  
参加料 無料  
定員 40人  
申込み 電話で申し込みください。  
関生涯学習センター  
☎42・2407

対象 市民・ぶらっと利用者

種目 小学生は学年別一般は年代別にそれぞれの泳法。小・中学生は5種目、高校・一般は2種目まで参加できます。  
参加料 500円  
申込み 11月18日(木)までに、ぶらっと2階フロントに参加料を添えて申し込みください。  
関富良野水泳協会(角幡さん)  
☎60・6660・8883

## 小学生書道展

全国各地で「税を考える週間」として、各種行事が行われます。

## 税を考える週間

市では、市民が税を身近なものとして考え、税の意義や役割を正しく認識していただけるよう書道展を実施しています。  
とき 11月11日(火)～17日(日)  
ところ 文化会館、生涯学習センター、東山支所  
関税務課 ☎39・2302

## 外国人観光客 受入語学研修会

観光ボランティアの方々との交流をしながら、おもてなしや文化、習慣の違い、語学などを研修します。  
●中国語・韓国語  
11月18日・12月16日  
●中国語・英語  
12月2日・9日

※いずれか1日だけの受講も可能です。

とき 午後2時～3時20分  
ところ 保健センター2階会議室  
受講料 無料  
定員 各20人  
申込み 11月14日(金)までに電話で申し込みください。  
関商工観光課  
☎39・2312

## 市長と語ろう地域懇談会

メインテーマは「市の主要事業と人口減少問題」です。今後実施する主な公共事業をはじめ、全国的に深刻な問題となっている「人口減少」について、情報提供と意見交換をさせていただきます。  
※対象地区は目安です。どの会場でも参加いただけますので、都合のつく日程で参加ください。

### 今後の開催日程 ※いずれも午後6時30分開会

- ◆11月10日(月) 布部会館 対象地区：布部・五区・扇山
- ◆11月13日(木) 布礼別集落センター 対象地区：布礼別・富丘・八幡丘
- ◆11月20日(木) 麓郷集落センター 対象地区：麓郷全域
- ◆11月21日(金) 北の峰コミセン 対象地区：北の峰・学田3区・御料
- ◆11月26日(木) 山部福祉センター 対象地区：山部全域
- ◆11月27日(金) 東山支所 対象地区：東山全域

問合せ/企画振興課 ☎39・2304

## まちづくり講演会

### 人口減少社会と地域戦略の考え方

人口減少社会における現状を認識し、深刻な人口減少をストップさせ、地方を元気にするために何をすべきかを一緒に考えます。



とき 12月1日(日) 午後6時～8時  
ところ 文化会館大会議室  
講師 一般社団法人北海道総合研究調査会 理事長 五十嵐智嘉子さん  
参加料 無料  
申込み 事前に電話で申し込みください。  
申込み/問合せ 企画振興課 ☎39・2304

## 富良野地区合同ワークショップ

### 富良野地方の美しい農山村景観維持のために



占冠村の村域の大部分を占める森林の可能性と将来を見すえながら、「森林を活かし、森林とともに生きる」をテーマに、専門の講師と地域のみなさんが一緒に考えます。

とき 11月21日(日) 午後1時～4時  
ところ 占冠村コミュニティプラザ(道の駅横)  
参加料 無料

内容  
◆環境に配慮した人工林管理の在り方 東京大学大学院助教千葉演習林 富山啓介さん  
◆里山の魅力を引き出すために 東京大学大学院助教富士應しの森研究所 齋藤暖生さん  
◆占冠村における猟区設定プロジェクト 占冠村林業振興室地域おこし協力隊 浦田剛さん  
◆占冠村の木工 しもかぶ工房代表 吉田耕一さん  
◆木材利用エネルギー供給 占冠村木質バイオマス生産組合理事 長瀬弘侍さん  
◆懇話会  
コメンテーター 北海道大学農学部研究員 辻宣行さん  
司会 東京大学北海道演習林長 芝野博文さん  
申込み 11月19日(木)までに演習林に電話で申し込みください。  
関東京大学北海道演習林 ☎42-2111内線12

## 屋根からの落水雪に注意!

近年、屋根からの落水雪による死傷事故が多く発生しています。事故防止のため、特に次のことに注意してください。

- ◆雪止めなど落雪防止対策を施し点検を必ず行う。
- ◆落雪事故は、気温がマイナス3℃からプラス3℃程度のときに発生しやすいので早めの除雪を。
- ◆大量の落雪があったときは、直ちに事故がないか確認し、通行の支障にならないよう処理する。
- ◆軒下や道路では絶対に子どもを遊ばせない。
- ◆交通事故防止のため歩道や道路に雪を出さない。
- ◆ビルの壁・窓枠・突き出した看板などに付いた氷雪は、早めに取り除く。



北海道開発局 各市町村  
北海道 北海道警察

**岡都市建築課**  
☎39・2316

**広島県大雨災害  
義援金の募集**

募集期間 12月26日(金)まで  
受付方法 ①郵便振替(手数料免除)  
②加入者名 日赤平成26年  
広島県大雨災害義援金  
【口座番号】00170・  
6・551099

※郵便振替は通信欄に「平成26年広島県大雨災害義援金」と記載してください。  
※郵便局窓口での取り扱いの場合、振替手数料はかかりません。  
※免税受領証を希望される方は、通信欄にその旨を記載してください。  
②日本赤十字社富良野市地区(福祉支援課)の窓口  
☎福祉支援課  
☎39・2211

**募集**

**審議会委員の公募**

◆富良野市企業振興促進条例  
適用審査委員会委員(一人)  
任務 補助指定・補助金  
交付の可否など  
応募資格 市内在住でこの  
条例の適用に該当しない方  
また、年2回程度の会議に  
出席可能な方

**全市高齢者  
親睦囲碁大会**

とき 11月29日(土)  
受付午前9時30分  
ところ 老人福祉センター  
参加資格 60歳以上の方  
参加料 1000円(昼食  
代含む) ※当日支払い  
競技方法 4局打ち切り  
入賞 6位まで  
申込み 11月22日(田)までに  
直接または電話で申し込み  
ください。  
※参加者全員に記念品を用  
意しています。  
富良野市老人クラブ連合会  
☎22・2001

**市営住宅入居者募集**

●一般世帯向け住宅  
北の峰西団地  
昭和54年 3DK 1戸  
北の峰町23番

任期 委嘱の日から3年間  
報酬 半日2750円  
(税込)・交通費20円/km(片  
道5km以上)  
応募期間 11月13日(火)~12  
月12日(金)  
申込み 商工観光課にある  
申込書(市ホームページか  
らダウンロード可)に必要  
事項を記入の上、申し込み  
ください。  
商工観光課  
☎39・2312

**虐待かも?と思ったら  
すぐにお電話ください。**

あなたの1本の電話で救われる子どもがいます。連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

**児童相談所全国共通ダイヤル**  
☎0570-064-000  
お住まいの地域の児童相談所につながります

**北の峰南団地**

昭和56年 3LDK 1戸  
西達布団地(西達布)  
昭和54年 3DK 1戸  
受付期間 11月4日(火)~14  
日(金)

入居資格  
①現在住宅に困窮している方  
②税金の滞納がない方  
③収入が基準以内の方  
④申込者(その同居者、同居しようとする親族を含む)が暴力団員でないこと  
家賃 入居する方の収入により決まります。  
申込み 都市建築課にある  
申込書に記入し、必要な書類(収入を証明する書類など)を添えて提出ください。

**児童虐待は社会全体で  
解決すべき問題です。**

11月は児童虐待防止推進月間

**市民ミックスミニバレー  
ボール大会参加者募集**

とき 11月30日(日)  
開会式午前9時  
ところ スポーツセンター  
対象 市民、または市内で  
活動しているチームに所属し  
ている方で構成されたチーム  
部門 一般・初心者者の部  
チーム構成 男性2人と女性  
2人(年齢18歳以上)  
※初心者の部では個人参加  
でも受け付けます。事務局  
でチーム構成します。詳し  
くは問い合わせください。

参加料 1チーム3000円  
申込み 11月15日(田)までに  
スポーツセンターへ申し込  
みください。※11月20日(火)  
午後7時からスポーツセン  
ターで参加チームの監督会  
議を行います。

◆そのほかスポーツセン  
ターで行われる大会のご案内  
◆フロンティア交流大会  
とき 12月13日(田)  
◆小学生スーパーボ  
ール大会  
とき 12月14日(土)  
アイスホッケー  
☎スポーツセンター  
☎23・9666

## 貸切バスの運賃・料金制度が 新しくなりました

国土交通省では、平成24年に発生した高速ツアーバス事故で浮き彫りになった貸切バス市場の構造的な問題改善の一環として、平成26年4月1日より新たな貸切バスの運賃・料金制度を実施しました。

貸切バス事業の経営には人件費、燃料費、車両点検修繕費、保険料などの経費がかかります。新しい運賃・料金制度は、貸切バス事業者がこれらの安全に関わるコストを適切に反映した運賃・料金を収受することにより、安全・安心なサービスの提供を確保することを目的としています。

《人件費について》  
法令により運行管理者・運転者の適切な雇用に義務付けられています。運転者の日雇いなどは禁止されています。

《燃料費について》  
高騰しています(過去10年で軽油約70%、ガソリン50%以上の値上がり)。  
今後も、より安全・安心な貸切バス運行に向けて、みなさんのご理解とご協力をお願いします。



☎北海道運輸局自動車交通部旅客第一課 ☎011-290-2741

## 地域包括支援センターからお知らせ 地域包括支援センターを ご利用ください

地域包括支援センターは、介護や健康、医療などさまざまな面から、地域で暮らす高齢者のみなさんを支えるための拠点であり、主に4つの役割があります。

- ①相談や悩みにお応えします  
高齢者のみなさんやご家族、地域の方からの相談や悩みにお応えし、情報の提供やサービスの紹介をします。
- ②自立して暮らせるよう支援します  
高齢者のみなさんが自立して生活できるように、生活のしかたやサービスの利用などにつ

て助言・紹介するなど、みなさんの今の状態にあった介護予防のお手伝いをします。

③虐待の不安などから権利を守ります  
安心して日常生活を送れるよう、高齢者のみなさんの権利を守る取り組みをします。たとえば、成年後見制度の紹介や虐待の早期発見、消費者被害の相談などに対応します。

④地域の連携・協力体制を支えます  
高齢者のみなさんが住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、ケアマネジャーの支援や地域のかつぎ世代機関・専門家と連携・協力できる体制づくりに取り組めます。  
これらについて、保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーなどが専門分野を生かして協力し、「チーム」で高齢者のみなさんを総合的に支援します。お気軽にご相談ください。

☎福祉支援課地域包括支援センター ☎39-2255



愛しのペットが結ぶ「癒しのフ」。  
次はあなたのところへ

=今月のリレーは=

大井 祐子さんから ▶ 鎌田 智恵子さんへ



小町 (7カ月)

鎌田さん家のアイドル

甘える以外に何もできないけれど、愛想が良くて人なつっこい小町。人が来るといつも大はしゃぎ。隣の人が出勤していく音(シャッターの音)が聞こえると、外に出て見送るのが朝の日課です。



=来月は=

鎌田 智恵子さんから ▶ 石橋 正憲さんへ

◆愛犬家も大迷惑! ペットのフンは持ち帰りましょう◆

新校舎木の香こぼれし今朝の秋  
青田 博子  
秋風のうなじ撫で行く日和かな  
保田 貞子  
ちちろ鳴く少しぬるめの仕舞い風呂  
手代 満恵  
売出しの籤に当選神の留守  
相澤かをり  
山おろし初冠雪の匂ひ連れ  
篠田 瞳  
秒針の音のみ響く夜寒かな  
武内 昭子

文彩 俳句 短歌

絵にもなる雨にあじさい冴えわたり  
山本 克己  
老いの一徹一首は詠もう  
知名度の高き富良野のオムカレーに  
ランチと洒落てひととき友と  
中嶋美恵子  
切株に小さき影の若葉にも  
生きる力を眺めていたり  
武内のり子  
大西コトさん天池さんともに歌人白寿越ゆ  
命尊し健やかに居て  
中島 芙蓉  
秋深しそぼ降る雨にひと日暮れ  
吉田 久子  
明日は晴れるか西空明かし

▶学校には度々取材に行きますが、気になるのは、年々減る生徒の数。出身校の山部小も低学年が複式だとか。自分のときには、一クラスながら教室いっぱい生徒がいました。確実に進んでいる人口減少を実感します。現在、市内15箇所で開催中の市長と語ろう地域懇談会(24P参照)。テーマは、「人口減少問題」。「今」考えないと。ぜひ足をお運びください。(し)



▶富良野演劇工場で毎年開催されている演劇祭。写真を撮りながら、今年も子どもたちの楽しい演劇を堪能しました。台詞や演技など、「すごいなあ」と毎回感心してしまいます。もし、自分が舞台上に上がったら、頭の中が真っ白に…。ラジオふらので話すときは収録なので、あまり緊張はしませんが、生放送なら真っ白になるかも。(ほ)

17.1MHz  
ラジオふらの

今月のラジオ広報

まちの知っ得情報満載!

■行政情報番組「ラジオ広報ふらの」

毎週 月曜日～金曜日 午後6時～6時5分放送

市政を分かりやすく解説!

■まちづくり情報番組「元気ハツラツ!まちづくり」

11月22日(土) 午前10時～10時45分放送

災害時にも対応

災害時には、市とラジオふらのとの協定により災害情報が流されます。

広報ふらの 平成26年11月号 No.638

発行/富良野市(〒076-8555 富良野市弥生町1番1号)

編集/総務部企画振興課広聴広報係 ☎ 39-2304 ㊟ 23-2121

ウェブ <http://www.city.furano.hokkaido.jp/>

次号/お知らせ版11月号は11月13日発行・広報ふらの12月号は12月1日発行

広報ふらののは再生紙を使用しています